

若年勤労者の自殺対策支援のためのワークショップ 第2回

平成31年2月8日(金) AP市ヶ谷

12時半 受付開始

○13時開始

○「ワンストップ支援における留意点」

大塚 俊弘 川崎市子ども未来局児童家庭支援・虐待対策室 担当部長
(健康福祉局障害保健福祉部 精神保健福祉センター 担当部長 兼務)

○「メンタルヘルス対策としての運動の有効性」

永松 俊哉 公財)明治安田厚生事業団 体力医学研究所 客員上級研究員
明治安田生命 人事部 健康増進 G 体力医学調査役

○「企業におけるメンタルヘルス対策」

小橋 正樹 産業医

○「若年労働者の精神疾患による労災」

細川 潔 自死遺族等権利保護研究会／弁護士

○「もしも『死にたい』と言われたら——自殺リスクの評価と対応」

松本 俊彦 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部部長/
同センター病院薬物依存症センター センター長

S休憩

◎総合ディスカッション

ファシリテーター

大塚 俊弘 川崎市子ども未来局児童家庭支援・虐待対策室担当部長
田中 克俊 北里大学大学院医療系研究科産業精神保健学教授